

# やさいレポート（令和7年7月号）



# だいこん



発行日：令和7年7月4日

## 1. 卸売価格の動向

○114 円/kg（7月1日）

➤ 平年比：102%

○7月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

## 2. 小売価格の動向

○224 円 /kg

（6月13日全国平均）

➤ 前月比：106%、平年比：120%

➤ 東京：249 円（1本）

➤ 大阪：283 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：2/20（前月 3/20）

➤ 大阪：2/10（前月 2/10）  
（機構調べ）

## 3. 家計消費動向

○251g/人（5月全国平均）

➤ 前月比：99%

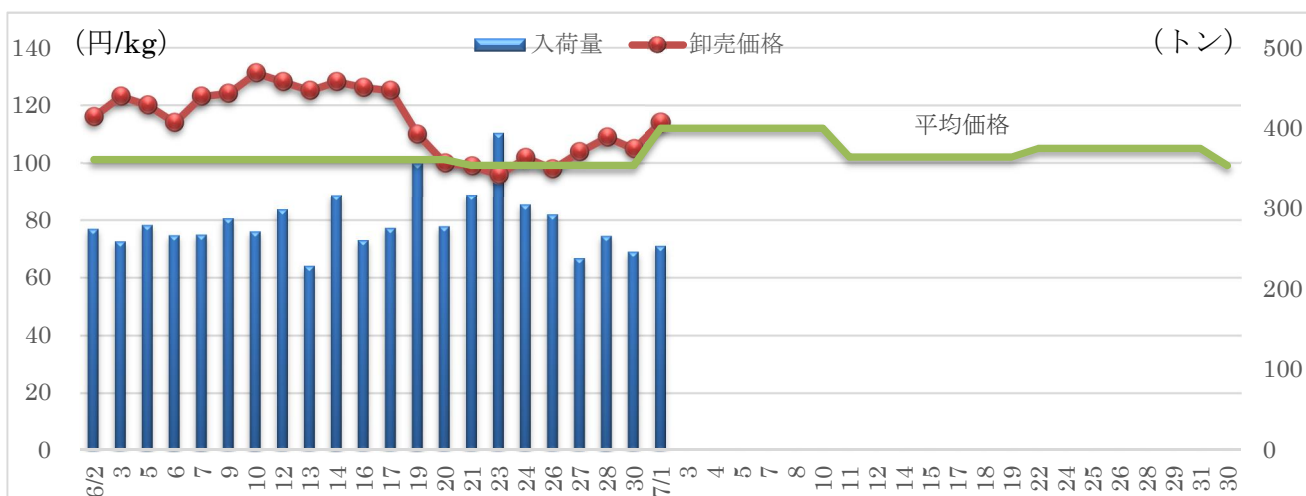
➤ 前年同月比：123%

○3,415g/人（2024 年年間）

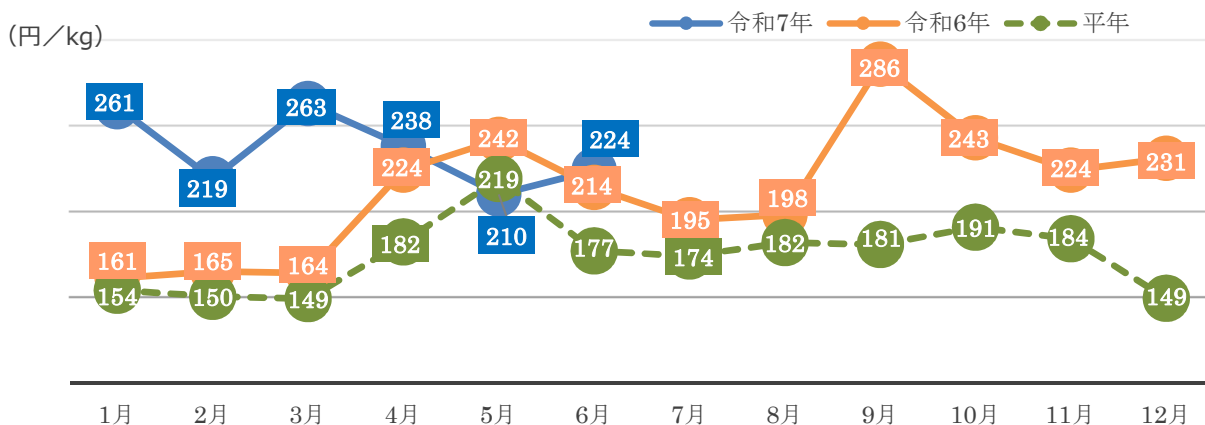
➤ 前年比：96%

（総務省統計局家計調査）

## 4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. だいこんの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県JAおいらせ (6/19)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。( ) 内は調査日。

(機構調べ)



青森県おいらせ：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報(7/5~8/1)

週 別 の 天 候				
7/5~7/11	北・東・西日本では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、熱帯じょう乱や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
7/12~7/18	北・東・西日本では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
7/19~8/1	北日本では、天気は数日の周期で変わると見られます。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み

(気象庁1カ月予報)

## 8. 輸入動向(生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

○285トン(5月輸入量)

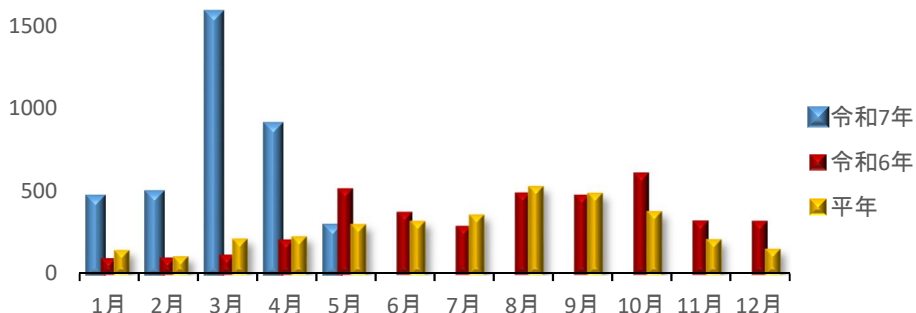
➢ 前年同月比: 56%

○輸入先国ベスト3

1位 中国	266トン
2位 豪州	12トン
3位 オランダ	7トン

(財務省貿易統計)

2000 (トン)



## 9. 一口メモ

6月は、千葉産が終盤で前半は価格は堅調に推移したが、後続の青森産が入荷、遅れていた北海道産も増え、下旬には価格は平年並みとなった。

7月は、青森産、北海道産が中心となる。4~5月の降雨により播種の遅れがみられたが、生育は順調のため、出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793